

西江原 史跡顕彰會報

第 66 号
令和 4 年 8 月 10 日

会報第一号は昭和六十三年（一九八八年）三月二十九日発行



早雲公供養祭並びに 顕彰会総会について

本年度も「早雲供養祭並びに西江原史跡顕彰会総会」を四月二十九日（金）（昭和の日）に長谷山法泉寺に於いて行いました。今年も、コロナ禍で来賓を招いての早雲公供養祭は中止としました。

顕彰会役員のみにて開催し、法泉寺本堂にて先納住職読経のもと、厳かに法要が営

ました。

ご住職が、「伊勢氏に關係の有る伊勢氏の守り本尊聖観世音菩薩が此処の厨子の中におられ、ご当家の守り観音様が行かれる先々に移動、盛定氏が法泉寺を建てられた時、自分たちが最後に行かれる安住の地、そして家族に何かある時は、このお寺に逃げ込む事を考えて、観音様を、お祀りしている。何時もなら早雲さんの位牌ですが、今日は、早雲さんのお父上の位牌も祭壇の上に置いて供養をいたしました。親子供養をしてお喜びになって居られると思います。」とお話をして下さいました。

「法泉寺は伊勢氏の菩提寺として一四三〇年に建立された。現在迄、五九二年間曹洞宗の寺として継続されている。」

更に本堂の裏側へ案内して下さい、法泉寺の宝、木造古潤仁泉像（県指定）木造伝薬師如来坐像（県指定）木造阿弥陀踏下像（市指定）説明をして頂き阿弥陀踏下像は来迎印を結び、蓮華座上に坐すが左脚は踏み下げている訳は、迷い、苦しむ人々をお助けする姿勢です。との事を説いて下さいました。

落合清三会長は、たまたまゴールドデンウィークの最初の日から雨になるとは思いませんでした。お参りして下さいませ。有難う御座いました。本年度も正式な供養祭が出来ませんが皆様方のお心もって出来たことを感謝いたします。

コロナの出現によって我々の会だけでは無く、様々な行事も何年も出来なくなっておりませんが、そう言いながら出来る限りの行事は、役員だけでも継続出来れば有難いと思います。今日は特に行事の予定もしていません。ご住職の心配りで伊勢氏とゆかりある法泉寺のお話をして頂き、平常とは違う供養祭になったと思ひ、良い思い出にもなり有難うございました。

昨年度は急遽ボランティアガイドを立ち上げましたが、七回位ガイド致しました。ガイド料も頂きました。そのため、ガイド倶楽部として会計も別になりました。ガイドも正式な、また完全な素晴らしいものでは有りませんが、やっている内にまあまあ出来るなあとと思ひ、やっている中で史跡の顕彰などもあつて勉強にもなる。また、何時も五、六人のスタッフが、出て下さりバスの誘導、観光客の案内等をして下さり、おもてなしの心が観光客の皆さんに伝わったような感じもしました。ガイドだけではなく心配りに感謝致します。更に、井原市の観光地ではトイレの設置場所が少ないのが気になるし、観光客の方々に不便を感じる事に成るのではと思ひ、また井原の名産品などの買い物も出来なかつたのではと、思いました。そんな事も気になり我々がガイドだけでなく井原市の名産品等に協力出来るような姿勢も必要なのかなあと、反省も出来ました。何とかボランティアガイドが出来たのかなと思ひを語られました。

西江原ボランティアガイド倶楽部の活動

NHK大河ドラマ「晴天を衝け」でこの井原が一躍有名になり、旅行社が「渋沢栄一ゆかりの地と倉敷の奥座敷矢掛町、笠岡を訪ねる学びと発見の旅」「名画をのせた井原鉄道『アート列車』と渋沢栄一ゆかりの地」「井原市の隠れた歴史・伝統・味覚の魅力を訪ねて」等々のタイトルをつけて、この井原の地に観光バスの派遣計画がありました。

井原市にも、大河ドラマ「青天を衝け」渋沢栄一ゆかりの地PR活動実行委員会が設立され、西江原史跡顕彰会にもボランティアガイドの要請がありました。令和三年七月よりボランティアガイド養成についての研修会等を行いました。

コロナ禍により、八月から十月までの計画はすべてキャンセルになってしまいました。

十一月十三日になって初めて観光客が来井されました。我々にとってはまさに初めての実地での体験であり、大きな第一歩を踏み出した日になりました。

この日から、十一月と十二月に合わせて五日間に七台のバスが来井さ

れました。今年になっても一台のバスが来ました。

案内したのは、まほろば館、桜溪塾、興譲館、一橋陣屋跡等でした。

ガイドをしながら気づいたことは、桜溪塾では、上り道の傾斜がかなりきつく、特に雨等で路面が濡れていたりと凍っていると、滑りやすいので十分な注意が必要であること。

また観光客を受け入れるためにもっとも重要なことはトイレの整備や土産物店の充実が必要であると思えました。

昨年の秋に初めて観光客を迎えましたが、県指定史跡である興譲館の「紅梅」が枯れ木のように何となく寂しい気がしたので、花が最も咲いている今年の春に写真に撮って見てもいい、感動していただきました。

また桜溪塾も、桜がいっぱい咲くところなので、これも写真に撮って観光客の皆さんに披露しました。

全員が案内できるわけでもありませんが、交通整理や、道案内をしながらお客さんと談笑しながら充実した時を過ごすことが出来ました。



**「那須与一公追善法要
並びに
袖神稲荷夏季大祭」
について**

今年度は左記の要領で行います。

日時 令和四年八月二十七日(土)

午前十時

場所 那須与一公追善法要

永祥寺本堂にて

行事予定 道祖踊り、琵琶法師による語り

袖神稲荷 夏季大祭 永祥寺境内

**「西江原八十八ヶ所巡り」
へのご案内**

昨年度はコロナ過の為に中止致しましたが今年度は次のように予定しています。

大勢の皆様のご参加をお願い致します。

詳細については回覧でお知らせ致します。

○期 日 令和四年九月二十五日(日)

○集 合 西江原公民館駐車場

○参加費 五百円(保険・飲み物等)

○コース 一番札所(法泉寺)から二十一番札所(正雲寺)まで

都合により変更もあります。

※詳細については後日参加希望者を募ります。

令和3年度(2021) 事業報告と会計決算書

月 日	行 事	内 容
4月8日(木) 29日(木)	総務会、公民館研修室 顕彰会総会 長谷山法泉寺にて	早雲公供養祭と総会について 早雲公供養祭並びに顕彰会総会 役員のみで開催 令和2年度事業報告、会計報告について・・・承認 令和3年度事業計画並びに予算案について・・・承認
5月/	顕彰会会費徴収	5月末までに各地区理事が集金の上JA晴れの国岡山井原北支店へ 納入
7月1日(木)	井原観光課	ボランティアガイドについて井原市観光課から 西江原史跡顕彰会へボランティアガイドの依頼
6日(火)	地場産振興センター	センター2階会議室にて会議、渋沢栄一ゆかりの地と地場産業 デニム製品等PRについて
10日(土)	ガイド研修	ボランティアガイドについてガイドラインの研修
16日(金)	ガイド研修	プロゼクターにて視聴研修 意見交換等
17日(土)	ガイド研修	西江原ボランティアガイド倶楽部立ち上げ
19日(月)	地場産振興センター	井原市観光課とガイドラインの打ち合わせ
24日(土)	ガイド研修	西江原公民館、ガイド研修
30日(金)	会報発行	西江原史跡顕彰会会報第64号町内全戸配布
31日(土)	ガイド研修	興讓館、一橋家陣屋跡、現地視察研修
8月	那須与一公追善法要	那須与一公追善法要並びに袖神稲荷夏季大祭、中止
10月5日(火)	総務役員会	小学校よりふるさと探検のガイドの依頼について
16日(金)	ふるさと探検協賛	正雲寺、長谷山法泉寺、亀迫城址、大山塾、探検
30日(土)	小菅城址草刈り	小菅城進入路と城址の草刈り作業
11月6日(土)	ガイド研修	西江原公民館、ガイド研修
13日(土)	現地のガイド	興讓館、一橋家陣屋跡、現地ガイド
14日(日)	現地のガイド	下電観光バス、視覚障害者協会、来井 現地ガイド
20日(土)	ガイド研修	次回のガイドの打ち合わせ
23日(火)	現地のガイド	興讓館、講堂、一橋家陣屋跡、現地ガイド
27日(土)	現地のガイド	下電バス、山陽旅行社、バス二台 現地ガイド
29日(月)	ガイド研修	西江原公民館、ガイドの打ち合わせ
12月5日(日)	現地ガイド	興讓館、一橋家陣屋跡、桜溪塾、
11日(土)	現地ガイド	興讓館、一橋家陣屋跡、桜溪塾、山成酒造、
令和4年3月	会報発行	西江原史跡顕彰会会報第65号町内全戸配布
30日(水)土	総務役員会	早雲公供養祭並びに西江原史跡顕彰会総会について
8月/ 10月16日	協賛行事、その他 説明看板設置 西江原町興学会主催	一橋家陣屋跡、説明版設置 ふるさと探検協賛 研修先、正雲寺、法泉寺、亀迫城址、大山塾、 案内人 正雲寺住職、法泉寺、先納いづみ様、顕彰会役員

収入の部				決 算 書				支出の部					
科 目	予算額	収入済額	差引額	摘 要				科 目	予算額	支出済額	差引額	摘 要	
1 会費	195,000	189,000	-6,000	1,000円×189人				1 会議費	60,000	30,725	29,275	総会費 30,000円 役員会費 725円	
2 負担金	245,000	0	-245,000	研修負担金 コロナ禍のため取止め				2 事業費	292,000	0	292,000	視察研修 中止 お大師めぐり 中止	
3 補助金	20,000	20,000	0	井原市委託金(小菅城址草刈) 20,000円				3 印刷費	220,000	154,000	66,000	会報印刷費(第63号) 77,000円 会報印刷費(第64号) 77,000円	
4 繰越金	514,000	514,550	550	前年度繰越金				4 施設費	260,000	79,200	180,800	一橋陣屋跡説明看板設置	
5 雑収入	26,000	4	-25,996	貯金利息 4円				5 繰出金	20,000	20,000	0	小菅城址草刈委託料と一会計へ	
合 計	1,000,000	723,554	-276,446					6 雑 費	70,000	24,853	45,147	早雲供養祭(お供え等) 3,030円 市観光協会費 3,000円 印刷、コピー代、郵送料 2,257円 用紙等 3,066円 ガイド用機器 13,500円	
収 入 合 計				723,554				7 予備費	78,000	0	78,000		
支 出 合 計				308,778				合 計	1,000,000	308,778	691,222		
差引残額(次年度繰越額)				414,776									

令和4年度 事業計画と会計予算書

月 日	行 事	内 容
4月29日 (金)	早雲公供養祭 並びに顕彰会総会 (法泉寺にて)	早雲公供養祭並びに西江原史跡顕彰会総会は、コロナウイルス 感染予防の為、顕彰会役員のみで実施予定 令和3年度事業報告 会計報告について 令和4年度事業計画 (案)、会計予算 (案) について
5月	会 費 徴 収	5月末までに各地区理事が集金の上 JAはれの国岡山井原北支店へ 納入
7月	会 報 発 行	西江原史跡顕彰会 会報第66号町内全戸配布 1600部印刷
7月	役 員 会 (公民館)	与一公追善法要・袖神稲荷神社夏季大祭について (袖神稲荷奉賛会共催)
8月	与 一 ま つ り	与一まつり実行委員会・袖神稲荷奉賛会と共催
9月25日 (日)	お 大 師 め ぐ り	西江原四国88ヶ所巡礼 後日改めて回覧板等で募集する。
10月	役 員 会 (公民館)	与一公追善法要・袖神稲荷神社夏季大祭の決算報告(仮)
10月 令和5年2月	研修旅行 会 報 発 行	秋の研修旅行 西江原史跡顕彰会 会報第67号 町内全戸配布 1600部印刷
	協 賛 事 業 西江原興学会主催 そ の 他	ふるさと探検 顕彰会関連備品の整備 顕彰会関連施設の新設及び点検補修

収入の部

(単位 千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
1 会 費	195	195	0	1,000円×195人
2 負担金	260	245	15	研修参加費 8,000円×30人 お大師めぐり 500円×40人
3 補助金	20	20	0	小菅城址草刈 (井原市委託金)
4 繰越金	414	514	-100	前年度繰越金
5 雑収入	31	26	5	御芳志、貯金利息等
合 計	920	1,000	-80	

支出の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
1 会 議 費	60	60	0	総 会 費 50,000円 役員会費 10,000円
2 事 業 費	284	292	-8	秋季研修 260,000円 お大師めぐり 24,000円
3 印 刷 費	231	220	11	会報印刷費 (3回)
4 施 設 費	205	260	-55	説明板等
5 繰 出 金	20	20	0	“小菅城址草刈委託金 与一公追善法要会計へ”
6 雑 費	70	70	0	早雲供養祭 30,000円 市観光協会費 3,000円 事務費等 37,000円
7 予 備 費	50	78	-28	
合 計	920	1,000	-80	